

午前9時59分 開会

○議長（松川峰生君）平成23年第2回別府市議会定例会は、成立いたしました。

地方自治法第121条の規定により、説明のため市長ほか関係者の出席を求めましたので、御了承願います。

これより会議を開きます。

本日の議事は、お手元に配付しております議事日程第1号により行います。

日程第1により、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、議長において指名いたします。

会議録署名議員に、1番森大輔君、8番荒金卓雄君、12番猿渡久子君、以上3名の方々にお願いいたします。

次に、日程第2により、会期の決定を議題といたします。

今期定例会の会期は、本日から6月28日までの19日間といたしたいと思いますが、御異議ありませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松川峰生君）御異議なしと認めます。よって、今期定例会の会期は、本日から6月28日までの19日間と決定いたしました。

次に日程第3により、議第39号平成23年度別府市一般会計補正予算（第2号）から、議第49号市長専決処分についてまで、以上11件を一括上程議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

（市長・浜田 博君登壇）

○市長（浜田 博君）平成23年第2回市議会定例会の開会に当たり、市長就任後初めての定例会でございますので、その所信の一端を申し述べ、あわせて今回提出する諸議案の概要について御説明いたします。

去る4月24日に行われた統一地方選挙におきまして、市民の皆様の御支援をいただき、3期目の市政を担当することとなり、改めてその責任の重大さを痛感しております。議会はもとより市民の皆様の御理解と御協力を得ながら、私の政治信条である「市民目線の政治」を基本に、市民の皆様が豊かに暮らし生きていくための心の通った政治に取り組んでまいります。

特に防災対策には力を入れ、安全で安心なまちづくりを重要施策と位置づけてまいります。

去る3月11日に発生した東日本大震災は、多くの尊い生命、生活と財産を一瞬にして奪い、改めて地震及び津波の恐ろしさを痛感いたしました。現在、国を挙げて一日も早い復興に向けて全力で取り組んでおりますが、原発事故への対応やエネルギー政策の問題についても、今回の大震災は多くの教訓を私たちに与えました。

別府市としても災害に強いまちづくりを進めるために、国及び県の計画を基本に、防災計画の見直しに取り組んでまいりたいと考えております。具体的には、地震、津波、風水害、火山噴火、大規模火災、その他自然現象に起因する災害等、それぞれに対応した弾力的な避難所の設定、情報伝達方法の再検討、地域の協力協調体制の構築、市民への啓発、防災関係機関との連携確認など総合的な防災対策についての見直しに取り組んでまいります。今年度につきましては、防災計画の見直し着手、防災ガイドマップ改訂版の全世帯配布及び英語版の作成配布、防災訓練の実施、防災士の養成等、災害に強いまちづくりを推進し、着実に防災体制を整えてまいりたいと考えております。

なお、防災マップにつきましては、官民協働の地域貢献事業として「別府市防災シティマップ」の作成について、現在、協議を進めているところでございます。

市政全般としては、本年度から新たに取り組む「別府市総合計画」をもとに各種施策を

実施し、「住んでよし、訪れてよしのまちづくり」を目指す「ONSENツーリズム」を推進してまいりたいと考えておりますので、市民の皆様と議員の皆様には、何とぞ御理解と御協力を賜りますようお願いを申し上げます。

続きまして、ただいま上程された各議案の主なものについて、その概要を御説明申し上げます。

初めに一般会計補正予算でございますが、今回補正します額は1億4,420万円で、補正後の予算額は総額442億3,420万円となります。

その主な内容といたしまして、民生費では、大分県介護基盤緊急整備等促進基金等を活用して交付される補助金を財源として、今年度、認知症高齢者グループホームを新設する1施設に対する介護基盤緊急整備事業費補助金及び施設開設準備事業補助金、スプリンクラーの整備を行う小規模多機能型居宅介護事業所1施設に対する施設整備費補助金を計上しております。

また、児童虐待防止強化事業として、「家族にとって大切なもの」をテーマに平成24年1月22日に開催を予定しております「親子で楽しむファミリーコンサート」の開催関連経費、特別保育等に要する経費として、子育て支援センター委託料を計上しております。

今回委託を行いますのは、平成23年7月、西地区に開設予定の民間の施設であり、別府市では6か所目の地域子育て支援センターとなります。この施設は、従来の「ひろば型」の施設でありながら、全市を対象とした家庭訪問指導を実施する予定であり、地域の高齢者や異年齢児童等との世代間交流を継続的に実施する取り組みも行うなど、別府市の子育て拠点施設の一つとして地域福祉の支援をしていけるものと考えております。

また、「おおいた安心住まい改修支援事業」として、高齢者の暮らしの安全確保や子育て世帯の住環境の向上を図るため、それぞれの住宅改修工事費について、一定金額を補助する制度を大分県とともに実施いたします。

観光費では、東日本大震災発生後、宿泊キャンセルが相次ぎ、大変厳しい状況に置かれております別府観光を盛り返すため、別府市旅館ホテル組合連合会が実施する「緊急誘客対策事業」に対する補助金を計上しております。

消防費では、地域防災に要する経費として、防災マップ英語版の作成委託料を計上しております。

教育費では、利用者の利便性と安全確保のため、公園テニスコート北側通路の拡幅等工事費を計上しております。

次に予算外の議案につきまして、御説明申し上げます

予算外の議案につきましては、条例関係3件、その他7件の計10件を提案しております。

議第40号別府市税条例の一部改正については、地方税法の一部が改正され、東日本大震災の被災者等の負担の軽減を図るための措置が定められたことに伴い、条例を改正しようとするものであります。

議第41号別府市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正については、市営上人ヶ浜住宅Aを廃止することに伴い、条例を改正しようとするものであります。

議第42号別府市暴力団排除条例の制定については、暴力団の排除に関し、基本理念を定め、並びに市及び市民等の役割を明らかにするとともに、暴力団の排除に関する施策等を定めることにより、暴力団の排除を推進し、もって市民の安全で平穏な生活を確保するため、条例を制定しようとするものであります。

議第43号市有地の貸し付けについては、社会福祉法人別府市知的障害者育成会に対する市有地の貸し付けについて、地方自治法第96条第1項第6号の規定により議会の議決を求めるものであります。

議第44号から議第49号までの市長専決処分については、地方自治法第179条第1項の規定に基づき市長において専決処分しましたので、同条第3項の規定により議会に報告し、その承認を求めるものであります。

議第44号は、西別府住宅建替事業に係る繰越明許費について、平成22年度別府市一般会計補正予算（第8号）を専決処分したものであります。

議第45号は、去る3月11日に発生しました東日本大震災により被災された方々の受け入れ体制の整備と人的支援のための職員派遣に伴う関連経費について、平成23年度別府市一般会計補正予算（第1号）を専決処分したものであります。

議第46号は、平成22年度別府市国民健康保険事業特別会計の決算見込みに歳入不足が生じたことに伴い、地方自治法施行令第166条の2の規定により繰り上げ充用を行うため、平成23年度別府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）を専決処分したものであります。

議第47号は、平成21年10月から平成23年3月までの間、暫定的に引き上げた出産育児一時金の支給額について、平成23年4月から恒久化することに伴い、別府市国民健康保険条例の一部を改正する条例を専決処分したものであります。

議第48号は、東日本大震災の被災者等の負担の軽減を図るための地方税法の一部改正に伴い、東日本大震災に係る雑損控除額等の特例を定めるため、別府市税条例の一部を改正する条例を専決処分したものであります。

議第49号は、地方税法第404条第2項の規定に基づく固定資産評価員の選任を専決処分したものであります。

以上をもちまして、提出いたしました各議案の説明を終わります。

何とぞ慎重審議の上、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（松川峰生君） 以上で、各議案に対する提案理由の説明は終わりました。

お諮りいたします。

会期日程により、全議案を考案に付したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松川峰生君） 御異議なしと認めます。

よって、全議案を考案に付すことに決定いたしました。

以上で、本日の議事は終了いたしました。

明日6月11日から16日までの6日間は、休日及び考案等のため本会議を休会とし、次の本会議は、6月17日定刻から開会いたします。

本日は、これをもって散会いたします。

午前10時12分 散会